

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01霊園事業費

項 01霊園事業費

目 01一般管理費

事務事業番号 01010106

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
霊園管理基金積立金		2,972 千円	千円	千円	2,972 千円	千円
環境衛生部環境生活課						
根拠法令	苫小牧市霊園管理基金条例					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金					
事業の目的・対象	霊園管理基金(以下「基金」という。)は、昭和57年7月から新規墓所の管理料を積み立て、運用利息により霊園の維持管理費を賄うこと(果実運用型基金)を目的として設置しました。平成29年度からは、共同墓の管理料の2分の1を将来予想される共同墓の修繕費用に充てるため、積み立てています。					
事業の必要性	基金は一般会計へ移行したからといって一概に役割がなくなるものではありません。万一、将来において大規模改修工事が必要になり、基金が残っていない場合、単年度の一般財源で全額を賄うこととなりますので、基金をある程度残していくことは、財政支出の平準化になるものと考えています。					
事業の内容	○平成18年度の条例改正により、基金の取り崩しを可能にしました。 ○平成29年度の共同墓設置により、共同墓管理料の2分の1を積み立てることとしました。 平成29年度末基金残高                      73,934,433円 平成30年度基金積立金                      2,972,000円 平成30年度基金取崩し額                      9,469,389円 平成30年度末基金残高                      67,437,044円					
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)	2,972 千円	担当正規職員	699 千円		0.1 人	
人件費	699 千円	嘱託職員	千円		人	
総 計	3,671 千円	再任用(7ル)	千円		人	
		再任用(ハ-7)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
事業実績 (活動指標)	指標名		単位	H30年度	H29年度	H28年度
	基金の年度末残高		千円	67,437	73,934	95,020
	積立金額		千円	2,972	1,288	1,008
自己評価	事業の有効性(効果の達成状況)	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低				
	事業の効率性(費用対効果)	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低				
自己評価の理由	基金は、これまでも霊園維持管理費の不足分や大規模改修工事などへ活用し、墓参者の利便性や安全性の向上に寄与してきたところです。また、将来の大規模改修時の財政支出の平準化という観点からも、この基金の果たすべき役割は大きいと考えています。					
事業の課題、今後の方向性等	平成18年度から基金の取り崩しを可能とし、霊園の維持管理費の不足分や大規模改修工事などにこれまで活用してきました。今後の基金積立金につきましては、新規墓所の貸付数及び共同墓の受付体数によって変動します。今後、少子高齢化が進行する中で新規墓所の貸付数は減少することが見込まれ、また共同墓につきましても供用開始初年度の受付体数をピークに減少することが見込まれます。今後、現行基準のまま基金の取り崩しを行った場合、近い将来底をつくことが想定されるため、将来的な基金のあり方について速やかに検討し結論を出したいと考えています。					
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01霊園事業費

項 01霊園事業費

目 01一般管理費

事務事業番号 01010107

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳																																									
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源																																						
霊園の補修等に関する経費		7,816 千円	千円	千円	7,816 千円	千円																																						
環境衛生部環境生活課																																												
根拠法令																																												
実施方法 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金																																												
事業の目的・対象		高丘霊園及び高丘第二霊園ともに供用開始から相当長い年数が経過しており、これまで年次的に必要な施設の改修を実施してきましたが、いまだ一部施設の劣化が著しいため、利用者の負担軽減を図り、高齢者や障がい者に優しく安心して墓参できるよう施設の改修を行います。																																										
事業の必要性		平成26年度から平成29年度までの大規模改修工事により施設の改修を実施してきましたが、いまだ一部施設の劣化が著しいため、利用者の利便性や安全性の向上のため、今後も継続して改修を行う必要があります。																																										
事業の内容		<p>【平成30年度実施工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高丘第二霊園便所新築工事</li> <li>・高丘第二霊園スロープ設置工事</li> <li>・高丘第二霊園給水管延長工事</li> <li>・高丘第二霊園墓園センター改修工事</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>スロープ完成前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スロープ完成後</p> </div> </div>																																										
コスト		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">金額</th> <th colspan="3">人件費</th> </tr> <tr> <th>職員構成</th> <th>概算人件費 (平均給与×従事職員数)</th> <th>従事職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費 (H30年度決算額)</td> <td>7,816 千円</td> <td>担当正規職員</td> <td>2,096 千円</td> <td>0.3 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>嘱託職員</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>2,096 千円</td> <td>再任用 (フル)</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>再任用 (ハーフ)</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>任期付職員</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>9,912 千円</td> <td>臨時職員</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>						金額	人件費			職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数	事業費 (H30年度決算額)	7,816 千円	担当正規職員	2,096 千円	0.3 人			嘱託職員	千円	人	人件費	2,096 千円	再任用 (フル)	千円	人			再任用 (ハーフ)	千円	人			任期付職員	千円	人	総計	9,912 千円	臨時職員	千円	人
	金額	人件費																																										
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数																																								
事業費 (H30年度決算額)	7,816 千円	担当正規職員	2,096 千円	0.3 人																																								
		嘱託職員	千円	人																																								
人件費	2,096 千円	再任用 (フル)	千円	人																																								
		再任用 (ハーフ)	千円	人																																								
		任期付職員	千円	人																																								
総計	9,912 千円	臨時職員	千円	人																																								
評価指標 (事業実績)		指標名	単位	H30年度	H29年度	H28年度																																						
		トイレ設置数	個	2	2																																							
		スロープ設置箇所	箇所	1	5																																							
自己評価		事業の有効性（効果の達成状況）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																									
		事業の効率性（費用対効果）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																									
自己評価の理由		平成30年度においては、トイレの新設やスロープの設置などにより、墓参者の利便性や安全性の向上、さらには高齢者や障がい者に優しく安心して墓参できるよう施設整備を行うことができたと評価しています。																																										
事業の課題、今後の方向性等		高丘霊園及び高丘第二霊園については、供用開始から相当長い年数が経過し施設の老朽化が著しい状況となっておりますが、これまでの大規模改修工事により一定程度必要な施設の改修ができたと考えています。しかし、いまだ一部施設の劣化が著しいため、今後は市民ニーズをより一層的確に把握した上で、必要な施設の改修や維持管理を図っていきます。																																										
特記事項																																												

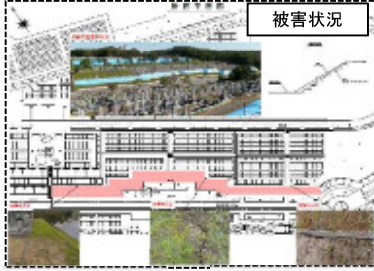


事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01霊園事業費

項 01霊園事業費

目 02災害復旧費

事務事業番号 01010208

事業名		H30年度 (決算額)		財 源 内 訳																																														
担当部・課				国道支出金	地方債	その他	一般財源																																											
平成30年9月台風及び地震に係る復旧事業 環境衛生部環境生活課		43,448	千円	千円	34,900	千円	8,548	千円																																										
根拠法令																																																		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金																																																
事業の目的・対象		平成30年9月台風及び胆振東部地震の影響を受け、倒木による園路の遮断被害や墓石へ倒れそうな危険木が多数発生しました。さらに多くの墓石倒壊の被害が発生したほか、高丘霊園において地割れが発生したため、その復旧工事を緊急的に実施したものです。																																																
事業の必要性		高丘霊園の倒木及び法面に発生した地割れ箇所への緊急対応として仮復旧工事を実施しましたが、仮復旧を含む被害箇所は、今後の余震等により地割れが拡大する恐れがあるなど危険な状態であり、市民の皆様の安全を十分に確保するためにも、一日も早い復旧が必要であったため、支障木の撤去や地割れ箇所の本復旧工事を行う必要がありました。																																																
事業の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支障木伐採処理</li> <li>・高丘霊園法面復旧工事</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>被災状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>法面復旧工事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>法面復旧工事完成</p> </div> </div>																																																
コスト		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">金額</th> <th colspan="3">人件費</th> </tr> <tr> <th>職員構成</th> <th>概算人件費 (平均給与×従事職員数)</th> <th>従事職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費 (H30年度決算額)</td> <td>43,448 千円</td> <td>担当正規職員</td> <td>3,493 千円</td> <td>0.5 人</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>3,493 千円</td> <td>嘱託職員</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>再任用 (フル)</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>再任用 (ハーフ)</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>任期付職員</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>臨時職員</td> <td>千円</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>46,941 千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							金額	人件費			職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数	事業費 (H30年度決算額)	43,448 千円	担当正規職員	3,493 千円	0.5 人	人件費	3,493 千円	嘱託職員	千円	人			再任用 (フル)	千円	人			再任用 (ハーフ)	千円	人			任期付職員	千円	人			臨時職員	千円	人	総計	46,941 千円			
	金額	人件費																																																
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数																																														
事業費 (H30年度決算額)	43,448 千円	担当正規職員	3,493 千円	0.5 人																																														
人件費	3,493 千円	嘱託職員	千円	人																																														
		再任用 (フル)	千円	人																																														
		再任用 (ハーフ)	千円	人																																														
		任期付職員	千円	人																																														
		臨時職員	千円	人																																														
総計	46,941 千円																																																	
評価指標 (事業実績)		指標名	単位	H30年度	H29年度	H28年度																																												
自己評価		事業の有効性（効果の達成状況）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																															
		事業の効率性（費用対効果）	<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低																																															
自己評価の理由		仮復旧を含む被害箇所は、今後の余震等によりさらに被害が拡大する恐れがあったため、秋彼岸時における一時墓参解放後、本復旧工事を速やかに実施し安全を十分確保できた12月から墓参解放を図ったことから、市民への影響を極力最小限に抑え安全対策を十分に講じることができたと評価しています。																																																
事業の課題、今後の方向性等		今回の災害による復旧工事により、支障木・危険木や地割れなどの危険箇所の安全対策を講じることができたと考えていますが、高丘霊園及び高丘第二霊園ともに供用開始から相当長い年数が経過していることから、安全面で不安な箇所を発見した際には迅速かつ的確な対応を図っていきたいと考えています。 さらに、今後は市民ニーズをより一層的確に把握し、必要な設備改修や維持管理に努めていきます。																																																
特記事項																																																		